

小松市大倉岳高原スポーツ・レクリエーション施設 (大倉岳高原スキー場) の利活用に係る サウンディング型市場調査実施要領

1. 調査の背景・目的

(1) 調査の背景

小松市大倉岳高原スポーツ・レクリエーション施設（以下「大倉岳高原スキー場」という。）は、新幹線駅や空港のある小松市内から、車で約 25 分のアクセス性が大変よいスキー場です。また、初心者から上級者まで楽しめるファミリースキー場で、それぞれの技術に応じたコース設定となっています。

晴れた日には山頂から日本海が一望でき、ナイター営業では、ゲレンデから美しい夜景を見ることができます。また、グリーンシーズンにはパラグライダースクールのレッスンが行われる他、ハイキング、登山、トレイルランニングのコースとなっています。

こうした中、小松市では、安全・安心なスキー場を目指し、計画的にリフト設備の更新やナイター照明設備等の改修、利用しやすい料金プランの設定等を行っているところですが、近年の平均気温上昇に伴い、積雪量及び営業日数が減少していることから、通年での施設利活用が課題となっています。また、スキー場のある尾小屋地区には日本遺産「小松の石の文化」を構成する「尾小屋鉱山資料館」など産業遺産を伝える施設などもあり、これらを含めた一体的な地域資源の活用も求められています。

(2) 調査の目的

本調査は、幅広い民間事業者の皆様との対話を通じ、大倉岳高原スキー場の通年利活用や管理運営方法等について広くご意見やご提案をお聴きし、今後の管理運営方針の参考とすることを目的としています。

(以下余白)

2. 対象施設の概要・条件

(1) 対象地の概要

名称	小松市大倉岳高原スポーツ・レクリエーション施設
所在地	小松市尾小屋町レ41番地
用途地域	用途なし（その他区域）
開設年月	昭和40年 民間事業者が開設 昭和54年 市営開始
敷地面積	1,090,830 m ² ※左記の他、民間借地有り
建物延床面積等	ロッジ 1,354 m ² 鉄骨造 昭和61年築 ホットハウス 301 m ² 木造・鉄筋コンクリート造 昭和40年築 平成5年改築 資材倉庫 91 m ² 鉄骨造 昭和56年築 保管庫 3 m ² 軽量鉄骨造 平成20年築 合計 1,749 m ²
その他施設情報	専用駐車場(第1～第5駐車場 計476台収容)
スキー場の概要	【ゲレンデ】 ○チビッコゲレンデ 最大傾斜16° / 平均傾斜12° / 80m 初心者練習及びびソリ用 ○ファミリーゲレンデ】 最大傾斜16° / 平均傾斜12° / 350m 初級者用 ○日本海コース 最大傾斜23° / 平均傾斜14° / 670m 中級者用 ○ウェーデルンコース 最大傾斜30° / 平均傾斜23° / 430m 上級者用 【リフト】 3基（第1ペアリフト・第2ペアリフト・第3ペアリフト） 第1ペア：889m 第2ペア：342m 第3ペア：655m 【ロッジ】 1階：無料休憩所（定員40名）、トイレ

	<p>2階：レンタルコーナー、管理事務所</p> <p>○スキー 台数／370台（スキー板） サイズ／80cm～170cm（スキー板） ブーツ／16cm～30cm</p> <p>○スノーボード 台数／150台（ボード） サイズ／90～156cm ブーツ／18cm～28.5cm</p> <p>3階：食堂（定員100名）</p> <p>【ホットハウス】 現在、トイレのみ使用可能</p>																																																																							
<p>管理運営に係る経費</p>	<p>指定管理者制度に基づく管理・運営を行っている</p> <p>◆管理・運営に係る経費 (千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> <tr> <th colspan="2">管理運営形態</th> <th>指定管理</th> <th>指定管理</th> <th>指定管理</th> <th>指定管理</th> <th>指定管理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">収 入</td> <td></td> <td style="text-align: right;">40,518</td> <td style="text-align: right;">93,559</td> <td style="text-align: right;">84,577</td> <td style="text-align: right;">80,904</td> <td style="text-align: right;">57,375</td> </tr> <tr> <td>指定管理委託料</td> <td style="text-align: right;">40,378</td> <td style="text-align: right;">41,980</td> <td style="text-align: right;">25,978</td> <td style="text-align: right;">46,900</td> <td style="text-align: right;">48,842</td> </tr> <tr> <td>使用料収入</td> <td style="text-align: right;">16</td> <td style="text-align: right;">46,337</td> <td style="text-align: right;">57,647</td> <td style="text-align: right;">33,122</td> <td style="text-align: right;">8,135</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">124</td> <td style="text-align: right;">5,242</td> <td style="text-align: right;">952</td> <td style="text-align: right;">882</td> <td style="text-align: right;">398</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">支 出</td> <td></td> <td style="text-align: right;">40,518</td> <td style="text-align: right;">93,559</td> <td style="text-align: right;">84,577</td> <td style="text-align: right;">80,904</td> <td style="text-align: right;">57,375</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td style="text-align: right;">15,604</td> <td style="text-align: right;">46,777</td> <td style="text-align: right;">37,307</td> <td style="text-align: right;">32,905</td> <td style="text-align: right;">23,514</td> </tr> <tr> <td>物件費</td> <td style="text-align: right;">22,205</td> <td style="text-align: right;">24,707</td> <td style="text-align: right;">24,870</td> <td style="text-align: right;">26,339</td> <td style="text-align: right;">19,665</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">2,709</td> <td style="text-align: right;">22,075</td> <td style="text-align: right;">22,400</td> <td style="text-align: right;">21,660</td> <td style="text-align: right;">14,196</td> </tr> <tr> <td colspan="2">収 支（収入-支出）</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>	区分		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	管理運営形態		指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	収 入		40,518	93,559	84,577	80,904	57,375	指定管理委託料	40,378	41,980	25,978	46,900	48,842	使用料収入	16	46,337	57,647	33,122	8,135	その他	124	5,242	952	882	398	支 出		40,518	93,559	84,577	80,904	57,375	人件費	15,604	46,777	37,307	32,905	23,514	物件費	22,205	24,707	24,870	26,339	19,665	その他	2,709	22,075	22,400	21,660	14,196	収 支（収入-支出）		0	0	0	0	0
区分		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
管理運営形態		指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理																																																																		
収 入		40,518	93,559	84,577	80,904	57,375																																																																		
	指定管理委託料	40,378	41,980	25,978	46,900	48,842																																																																		
	使用料収入	16	46,337	57,647	33,122	8,135																																																																		
	その他	124	5,242	952	882	398																																																																		
支 出		40,518	93,559	84,577	80,904	57,375																																																																		
	人件費	15,604	46,777	37,307	32,905	23,514																																																																		
	物件費	22,205	24,707	24,870	26,339	19,665																																																																		
	その他	2,709	22,075	22,400	21,660	14,196																																																																		
収 支（収入-支出）		0	0	0	0	0																																																																		
<p>利用状況</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">項目</th> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">スキーシーズン</td> <td>営業日数</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">80</td> <td style="text-align: center;">71</td> <td style="text-align: center;">37</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: right;">45,193</td> <td style="text-align: right;">53,842</td> <td style="text-align: right;">27,688</td> <td style="text-align: right;">4,965</td> </tr> <tr> <td>グリーンシーズン</td> <td>利用人数</td> <td style="text-align: right;">2,975</td> <td style="text-align: right;">1,697</td> <td style="text-align: right;">3,048</td> <td style="text-align: right;">7,273</td> <td style="text-align: right;">2,355</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計（利用人数）</td> <td style="text-align: right;">2,975</td> <td style="text-align: right;">46,890</td> <td style="text-align: right;">56,890</td> <td style="text-align: right;">34,961</td> <td style="text-align: right;">7,320</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和元年度及び令和4・5年度において、営業日数が少ない理由は、積雪不足によるもの</p>	項目		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	スキーシーズン	営業日数	0	80	71	37	12	利用人数	0	45,193	53,842	27,688	4,965	グリーンシーズン	利用人数	2,975	1,697	3,048	7,273	2,355	計（利用人数）		2,975	46,890	56,890	34,961	7,320																																					
項目		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度																																																																		
スキーシーズン	営業日数	0	80	71	37	12																																																																		
	利用人数	0	45,193	53,842	27,688	4,965																																																																		
グリーンシーズン	利用人数	2,975	1,697	3,048	7,273	2,355																																																																		
計（利用人数）		2,975	46,890	56,890	34,961	7,320																																																																		
<p>施設設置者から見た施設の課題</p>	<p>【スキーシーズン（冬季）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の平均気温上昇に伴い、積雪量及び営業日数が減少している ・営業日数の減少や高齢化により、従業員の確保が困難となっている ・余暇活動の多様化を背景にスキー人口は減少し続けている ・スキー場の利用形態に変化が見られ、従来の家族で朝から夕方まで1 																																																																							

	<p>日滞在する形から、半日券（4時間券に移行）の利用が増え、客単価が低下している</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雪不足で中止となる等、計画の見通しが立てづらいため、小学校スキー教室実施が大幅に減少している ・施設の更新に今後も多大の費用が必要（第1リフト搬器更新、ロッジ建替え等） <p>【グリーンシーズン（冬季以外）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湧き水を利用しており、安定した水量の確保が困難である（特に夏場） ・宿泊施設がなく、滞在型のアクティビティを実施できない ・コースの幅員が狭く、常設型のアクティビティ設置が難しい ・リフト（索道設備）を活用することは可能だが、設備投資（落下防止対策）と人件費が必要
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3. 調査での個別対話の内容

本調査では、以下の5つのテーマ（一部の項目でも構いません）について、ご意見・ご提案をお聞かせください。

①	民間事業者から見た対象施設の課題・ポテンシャル ・ハード面・ソフト面それぞれの課題・魅力
②	通年利活用に関する提案 ・通年利活用に必要な施設整備及び施設運営方法
③	民間ノウハウを活用した施設魅力アップに関する提案 ・利用促進のための提案 ・その他魅力アップにつながる提案
④	効果的・効率的な運営・維持管理に関する提案 ・経費縮減、収入確保のための効果的な取組み
⑤	尾小屋地区の一体的な地域資源活用に関する提案 ・周辺施設と連携した事業提案

その他、上記テーマに関連する内容につきましても、適宜ご意見・ご提案をいただければ幸いです。

4. 調査のスケジュール・手続き

(1) スケジュール

令和7年 3月3日(月)	実施要領の公表、市ホームページへの掲載
3月10日(月)	質問書の提出期限（午後5時）
3月12日(水)	質問書への回答

3月14日(金)	説明会・現地見学会参加申込書の提出期限（午後5時）
3月18日(火)	説明会・現地見学会の実施時間等の通知
3月26日(水)	説明会・現地見学会の実施
4月7日(月)	個別対話参加申込書の提出期限（午後5時）
4月14日(月)	個別対話の実施時間等の通知
4月28日(月)	個別対話提案資料の提出期限（午後5時）
5月19日(月)～23日(金)	個別対話の実施
6月下旬	調査結果概要の公表

(2) 質問の受付及び回答

本調査に関する質問は質問書（様式1）にご記入の上、7の担当部署に電子メールにより提出してください。

いただいた質問の回答は、市ホームページに掲載し、個別回答は行いません。（質問のあった事業者の名称は公表しません。）

(3) 説明会・現地見学会の参加申込書の提出

本調査に関する説明会・現地見学会への参加を希望する場合は、参加申込書（様式2）にご記入の上、7の担当部署に電子メールにより提出してください。（ただし、着信確認の電話をお願いします。）

電子メールの件名は「説明会・現地見学会参加申込」としてください。

説明会・現地見学会への参加は、任意です。（個別対話への参加条件ではありません。）

(4) 説明会・現地見学会の実施時間等の通知

実施要領に記載の参加資格を確認し、参加申込書の提出があった事業者に対して、説明会・現地見学会の実施時間等について、電子メールにて連絡します。

① 実施日時	令和7年3月26日(水)午後2時00分～午後4時00分を予定しています。 2時00分～2時30分 説明会 2時30分～3時30分 現地見学会 3時30分～4時00分 質疑・応答
② 実施場所	集合場所：大倉岳高原スキー場 現地見学会：対象施設を案内し、施設概要を説明します。
③ その他	大倉岳高原スキー場駐車場をご利用ください。

(5) 個別対話の参加申込書の提出

本調査に関する個別対話への参加を希望する場合は、参加申込書（様式3）にご記入

の上、7の担当部署に電子メールにより提出してください。(ただし、着信確認の電話をお願いします。)

電子メールの件名は「個別対話の参加申込」としてください。

(6) 個別対話の実施時間の通知

実施要領に記載の参加資格を確認し、参加申込書の提出があった事業者に対して、対話の実施時間について、電子メールにて連絡します。

① 実施日時	令和7年5月19日(月)~23日(金)の午前10時から午後5時までの間で、1事業者1時間程度を予定しています。
② 実施場所	小松市役所(小松市小馬出町91番地)会議室 又は WEB会議
③ その他	小松市役所正面駐車場をご利用ください。

(7) 個別対話提案資料の提出

個別対話の実施にあたっては、提案資料(様式4)にご記入の上、7の担当部署に電子メールにより提出してください。(ただし、着信確認の電話をお願いします。)

電子メールの件名は「個別対話提案資料」としてください。

別途資料がある場合は、併せて送付してください。

(8) 個別対話の実施

対話は、事業者の皆様から提案資料をもとに一括してご説明いただいた後、質問、意見交換をさせていただきます。

知的財産(アイデアやノウハウ等)保護の観点から対話は個別で実施します。

(9) 実施結果概要の公表

対話の実施結果概要については、市ホームページで公表する予定です。

なお、参加事業者の名称は非公表とします。また、個々の内容については、参加事業者の知的財産保護に配慮した上で、その概要を公表します。

公表にあたっては、事前に参加事業者の内容の確認をさせていただきます。

5. 留意事項

本調査への参加実績は、今後、事業者公募等を行う際の評価対象とはなりません。また、提案の内容については、必ずしも本事業に反映されるとは限りません。ただし、今後の対象施設等の管理運営に関する検討、また、これに関する公募に際して、本調査で得たアイデアやノウハウを使用する場合がありますので、ご了承ください。

本調査への参加に要する費用は、参加事業者のご負担となりますのでご了承ください。

本調査の終了後において、必要に応じて追加の対話やアンケート等を実施させていただく場合がありますので、その際はご協力をお願いいたします。

6. 参加対象

本調査の参加対象は、当該対象施設等の管理運営に関心のある法人等（法人格は問いません）とし、個人での参加はできないものとします。また、個別対話参加申込時において、以下に掲げる要件をすべて満たしている必要があります。

- (1) 小松市暴力団排除条例（平成 24 年小松市条例第 11 号）第 2 条に規定する暴力団及び同条例第 6 条に該当する暴力団員（以下「暴力団員」という。）、並びに法人でその役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、法人に対しその者と同等以上の支配力を有するものと認められる者を含む。）のうちに暴力団員等に該当する者があるもの及び暴力団員等が出資、融資、取引その他の関係を通じてその事業活動に支配的な影響力を有する者でないこと。
- (2) 前号に規定する者と密接な関係を有する者でないこと。
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか公共の安全及び福祉を害するおそれのある団体又は当該団体に属する者でないこと。

7. 担当部署及び申込・問合せ先

〒923-8650 小松市小馬出町 91 番地 小松市役所 2 階

国際文化交流部 スポーツ育成課 担当：北村

電子メールアドレス sports@city.komatsu.lg.jp

電話 0761-24-8076（土曜日、日曜日及び祝日を除く。午前 9 時から午後 5 時まで）

市ホームページ（実施要領・質問回答・実施結果概要の公表等）

<https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/1017/oshirase/17536.html>